



2025年
(令和7年)
春号
Vol.18

枚方市議会議員

奥野みか

すべての人が、「今」を輝いて
生きていける社会をつくる

- なぜ、枚方市駅周辺の再整備を進めなければならないのか
- 現在と将来の市民のためになる判断を～ダブル移転のゴリ押しにNO
- 奥野みかの一般質問(9月・12月)
- 教えて 市駅周辺再整備Q&A
- 決算特別委員会(10月)

なぜ、枚方市駅周辺の再整備を進めなければならないのか

～まずは暮らしの
安全・安心～

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

インフルエンザ等が猛威を振っています。皆さま、感染症にはくれぐれもご注意ください。

さて、昨年9月には、京阪枚方市駅直結の複合施設・ステーションヒル枚方の商業施設や、枚方市の行政サービスフロアがオープンしましたが、皆さま、どのように感じておられますか。ご意見・ご感想等々、お聞かせいただければと思います。

こうして、③街区と呼ばれるこのエリアで進められている市街地再開発事業で残るのは、枚方市駅北口駅前広場の完成だけになりました。

一方、枚方市役所や旧市民会館のある④街区と、市庁舎分館や旧北河内府民センターのある⑤街区をどのように再整備するのかについては、市の計画に対して市議会・市民からの疑問や反対の声も多く、市が説明責任を果たすことができなかつたことから合意を得るに至らず、具体化は進んでいません。

枚方市駅周辺の④街区、⑤街区にある多くの公共施設は、老朽化が進み、耐震性能にも課題があり、市民生活の安全・安心のため必須の公共サービスの拡充や、大規模災害への備えを確実にするためにも速やかな更新が必要です。このことが、枚方市駅周辺の再整備を進めなければならない最も重要なポイントなのです。民間開発誘導志向で、経済波及効果や賑わい創出などにやっきになり、まちづくりの方向性を見誤ってはいけなさと考えています。

まずは、暮らしの安全・安心。今号では、枚方市役所と枚方消防署のダブル移転の問題等、9月・12月の議会で取り上げた質問の一部(概要)を報告します。お読みいただき、ご意見・ご感想などをお寄せいただければ幸いです。



▲9月録画映像



▲12月録画映像

現在と将来の市民のためになる判断を

～ダブル移転のゴリ押しにNO!!

老朽化し、耐震性能も確保されていない築53年の枚方消防署本署庁舎の更新、並びに訓練施設の整備は、必要かつ緊急の課題です。枚方市の消防力の適正配置を考えると、本来なら現在地の隣接地域(⑤街区)で具体化されるべきところ、昨年8月、枚方市は、約2km(直線距離で約1,4km)離れた現禁野小学校・旧中宮北小学校跡地への遠隔地移転建て替えを提案しました。

枚方市役所庁舎を現在地の④街区で更新するのではなく、北河内府民センター跡地を含む⑤街区に移転することに固執するため、必要な用地を確保できない。だから、枚方消防署庁舎及び訓練施設を現在地隣接の⑤街区ではなく、遠隔地への移転建て替えを提案する。～このような**ダブル移転のゴリ押し**は、現在、そして将来の枚方市に大きな禍根を残すのではないかと考えます。移転する必要のない枚方市役所庁舎を⑤街区に移転しようとするから訓練施設を含む枚方消防署庁舎の建て替え敷地が確保できないというのは全くの本末転倒です。



とにかく、いま、使える場所に建てるというのではなく、市民の安全・安心を第一に考え、この先の枚方市を守り抜く消防署があるべき場所をしっかりと

考えるべきです。だとすれば、高層建築物が集積し、滞留人口が多い市街地を含み、淀川河川敷から中南部方面にかけての地域を所管する枚方消防署の建て替えは⑤街区内に土地を確保して早急に取り組まなければならないのです。

適正な消防・救急・救助体制を確立するという立場から枚方市との協議に臨んでいただくよう、12月23日開催の枚方寝屋川消防組合議会において要望しました。



▲消防組合議会



奥野みか ホームページ・フェイスブック

～皆さまのご意見・ご要望もお聞かせください～

<https://okuno-mika.com>

<https://www.facebook.com/mika.okuno.338>

